

広報 おばま

No.827

11

Nov.2022

悠久の歴史と風土が活きるまち
～新たな時代の御食国若狭おばま～



特集

守る気持ちとつなぐ自然 環境を守るため、いま行動しよう！

【表紙】小浜美郷小学校児童が地区の環境を知るため生き物を調査（熊野）

守る気持ち とつなぐ自然



市では、小浜の環境保全につながるさまざまな施策を、市民・事業者・行政がみんなで協働して取り組む「小浜市環境基本計画」を、今年3月に見直しました。

あらためて、一人ひとり・みんなのできる環境保全活動を考えてみましょう。

環境を守るため、
いま行動しよう！

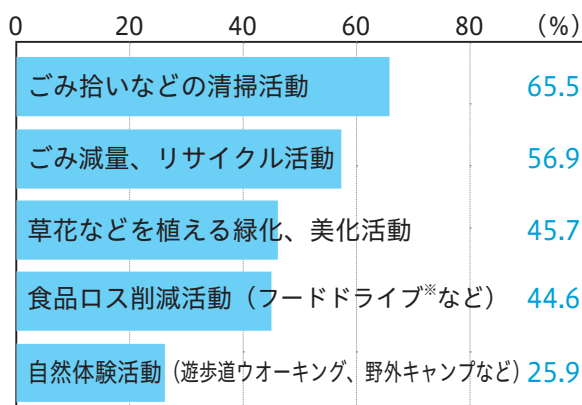
■問い合わせ 環境衛生課 ☎ 64・6016

守る気持ち

令和3年に、市民と事業所の皆さんを対象に「環境に関するアンケート」に答えてもらいました。回答は複数選択可で、本紙では回答が多かった上位5項目を紹介します。

市内在住の16歳以上（無作為抽出）503人

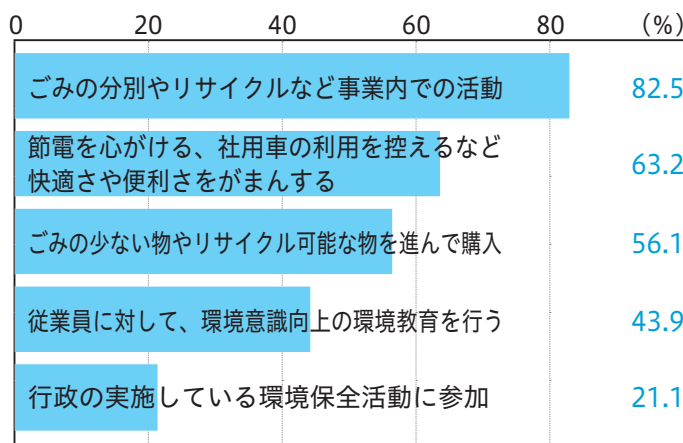
地域ぐるみでの環境保全をするなら、どのような活動に参加してみたいですか



※家庭内で余っている食品を寄付する取り組みのこと

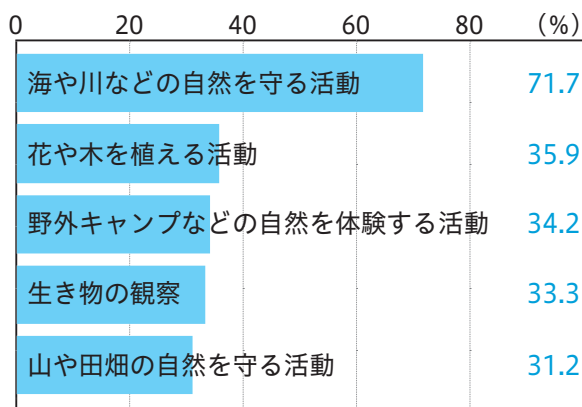
市内の事業所 60カ所

環境保全のために、どのような協力ができますか



市内小中学校の児童・生徒 243人

あなたがこれから参加したい環境を良くする活動は何ですか



投稿募集！

市民・事業者の皆さんで取り組む 環境保全活動を教えてください

「現在、〇〇の活動をしています！」といった環境保全に関する皆さんの活動を教えてください。投稿された内容は、市公式HPで紹介する予定です。

▶ **投稿方法** 専用の投稿用紙に記入し、メール・FAX・持参のいずれかで環境衛生課へ

▶ **投稿用紙** 市公式HPでダウン

ロードもしくは環境衛生課で配布

▼市公式HP

▶ **投稿・問い合わせ先** 環境衛生課

☎ 64・6016 FAX53・1016

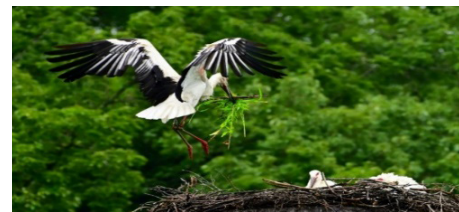
☒ kankyousei@city.obama.lg.jp



◀市公式HPに掲載中

小浜第二中学校の生徒が遠足の道中で清掃活動
(5月・人魚の浜)





コウノトリが2年続けて繁殖できたのは小浜の自然環境が豊かである証

目指す環境像

「みんなで守り 次代へつなぐ豊かな自然 持続可能なまち おばま」

「5つの行動方針」と「一人ひとり・みんなのできること」

1 自然環境との共生 ～郷土の自然を守るまちづくり～

自然環境・里山里海を守り、次の世代に引き継いでいきます。

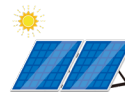
- 耕作放棄地の活用
- 外出先でのごみは持ち帰る
- 鳥獣を人里に寄せ付けない工夫（鳥獣の餌場を無くすなど）
- 外来生物を入れない・捨てない・広げない
- コウノトリなどの自然保護活動に協力



2 地球温暖化対策の推進 ～温室効果ガスの排出を減らすまちづくり～

地球温暖化対策・省エネの取り組みを進めます。

- 節電・節水
- 省エネ製品への買い替え
- 太陽光パネルの設置を検討
- 公共交通機関や自転車、徒歩で移動
- 自動車の運転は、ゆっくり加速・ブレーキ
- 食品の輸送にかかる二酸化炭素を抑えるため、地産地消の食品を選ぶ



3 循環型社会の構築 ～ごみを減らし、資源を大切にすまちづくり～

ごみの減量化や資源のリサイクルを進めます。

- ごみを減量・分別
 - 食べ残しをしない
 - 不法投棄、ポイ捨て禁止
 - 地域の清掃活動（海ごみ清掃など）への参加
 - フードドライブに参加
- 市内で実施。詳しくは本紙 15P を参照してください▶



4 生活環境の保全 ～健康で安全なまちづくり～

良好な景観を保持し、健康で安全なまちを目指します。

- 油・調理くずを流さない
- 地元産の季節の食材を食べる
- 野焼きをしない
- 迷惑となる大きな音を出さない
- 空き地・空き家を管理する
- 住居周辺の花や緑を増やす



5 教育・学習・協働の推進 ～みんなで環境を考え、 みんなで行動する人づくり・まちづくり～

市民・事業者・行政が互いに協力しながら環境意識の向上に努めます。

- 積極的な環境保全の教育・学習
- 環境保全活動への参加
- ニュースを見て環境問題に関心を持つ
- 家族や身の回りの人と環境問題を話し合う
- 自然と触れ合い学ぶ



環境基本計画は市公式 HP
でも見ることができます▶



近年、自然環境の破壊により、さまざまな生き物が絶滅の危機にさらされるほか、地球温暖化による気候変動、海洋プラスチックごみ問題など、世界的な環境問題が大きく取り上げられています。

また、「SDGs（持続可能な開発目標）」や「カーボンニュートラル（脱炭素社会）」の実現に向けた取り組みなど、持続可能な社会への転換が求められています。

このような中、小浜市の「豊かな自然」を未来に引き継ぐためには、一人ひとりが環境保全への意識を持ち、みずから考えて行動することが大切です。本紙を参考に、皆さんもできることから始めてみてください。



環境衛生課
課長補佐 前野 美由紀

主な取り組み

■問い合わせ 財政課 ☎ 64・6010

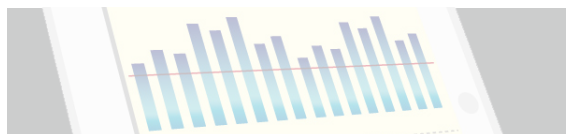


歳入・歳出額ともに前年度を下回りましたが、過去 160 億円前後で推移していた決算規模は、新型コロナウイルスワクチン接種事業をはじめとした感染対策・経済対策などにより、例年に比べて大きくなっています。

歳入

国税の増収などに伴い、地方交付税や地方消費税交付金などの、国や県から入ってくる使道の自由な収入が増加しました。

一方で、特別定額給付金給付事業や原子力災害対策工事の完了などにより、使い道が定まっている国庫支出金や県支出金が大きく減少し、総額では 7 億 3,453 万円減少しました。



歳出

子育て世帯や住民税非課税世帯への特別給付金などにより民生費が 21.4%、新型コロナウイルスワクチン接種事業の開始などにより衛生費が 13.1% 増加しました。

一方で、経済対策事業や特別定額給付金給付事業、小中学校のネットワーク整備・タブレット機器整備の各事業が完了したことなどから、前年度に比べ、商工費で 29.0%、総務費で 27.9%、教育費で 21.5% 減少し、総額では 9 億 3,719 万円減少しました。

商工費

■官民連携による道の駅リニューアル事業 5,944 万円
(一部農林水産業費を含む)

道の駅を観光・農業振興の拠点施設に拡充するための改修工事を実施

■企業振興助成金 3,000 万円

企業立地の促進のため企業振興助成金を交付

■地域を支える「おばまちケット R3」循環事業 6,977 万円※

地域経済の循環・活性化のため「おばまちケット」を発行

■小浜の食「テイクアウト」定着事業 2,043 万円※

テイクアウト需要を促進するため、特別メニューを割引で提供する飲食店を支援

土木費

■除雪対策費 8,282 万円

市道などの除雪を実施

■都市再生整備計画事業 (小浜まちなか地区) 8,497 万円

観光地の魅力を向上させるための道路舗装高質化工事を実施

■社会資本整備 (街路: 小浜従貫線) 2 億 767 万円
小浜従貫線の無電柱化工事や消雪設備の整備を実施



小浜従貫線開通を
記念する式典(3月)

■下水道事業繰出金等 8 億 365 万円

企業会計の公共下水道と、特別会計の農業集落排水、漁業集落環境整備事業の運営のために支出

教育費

■教育支援体制整備事業 4,212 万円※

特別教室 (理科室・音楽室) の空調整備など感染症対策を実施

■重伝建地区保存修理事業補助金 6,182 万円

重要伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物の修理などを支援

■全国高校総体開催事業 2,400 万円

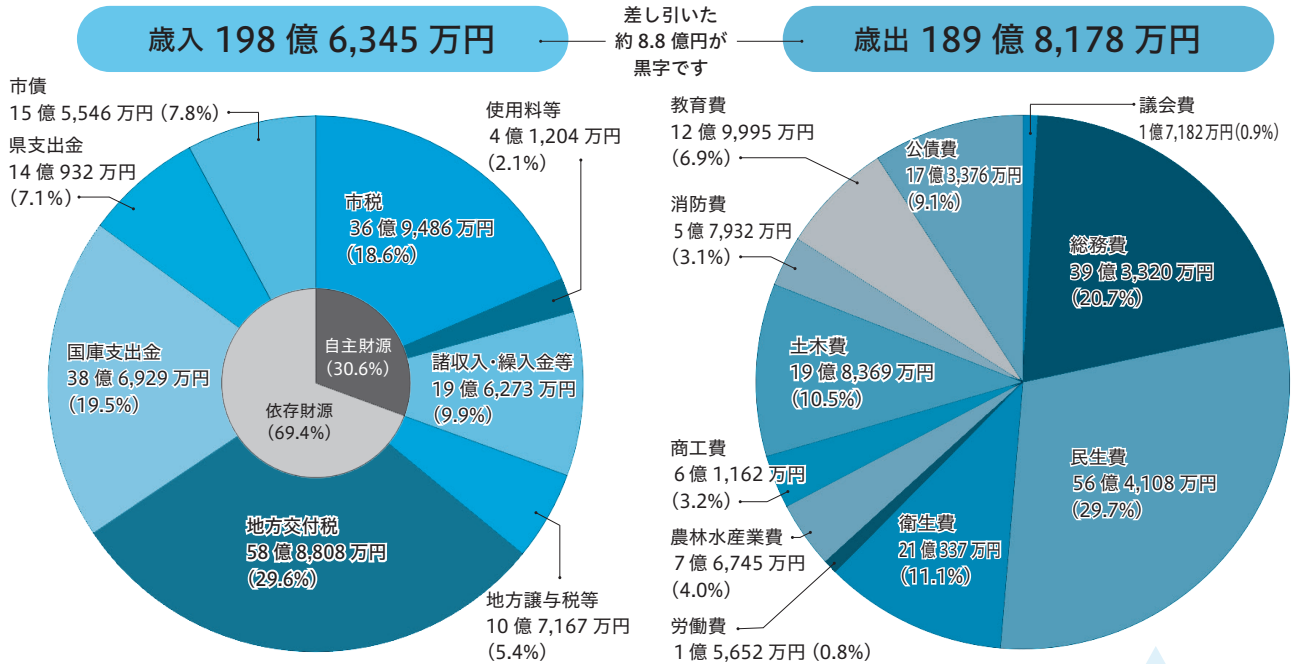
全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技開催のための補助



令和3年度 小浜市 など 決算報告 と

一般会計 歳入歳出予算構成グラフ

◎万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります
 ◎歳出における災害復旧費は0円(なし)のため、グラフには計上していません



歳出区分ごとの主な取り組み

※印は新型コロナウイルス関連事業

総務費

- 高度無線環境整備推進事業 10 億 4,438 万円※
情報通信基盤となる光ファイバ網を市内全域に整備

民生費

- 子ども医療費助成事業 8,498 万円
中学生までの子どもを対象に医療費を助成
- 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 4 億 4,598 万円※
子育て世帯へ子ども 1 人につき 10 万円を給付
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 2 億 3,128 万円※
住民税非課税世帯などへ 10 万円を給付
- 放課後児童健全育成事業 6,265 万円
昼間保護者がいない家庭の児童を保育
- 新・健康管理センター整備事業 3 億 3,201 万円
新・健康管理センター整備の建設工事などを実施



現在の健康管理センターの隣に建て替え工事中

衛生費

- 公立小浜病院組合負担金 8 億 3,228 万円
公立小浜病院の円滑な運営のための負担金および経営改善アドバイザー導入に係る負担金
- 廃棄物処理広域化推進事業 1,700 万円
広域ごみ焼却施設の整備のための若狭広域行政事務組合への負担金
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1 億 9,362 万円※
新型コロナウイルスのワクチン接種を実施

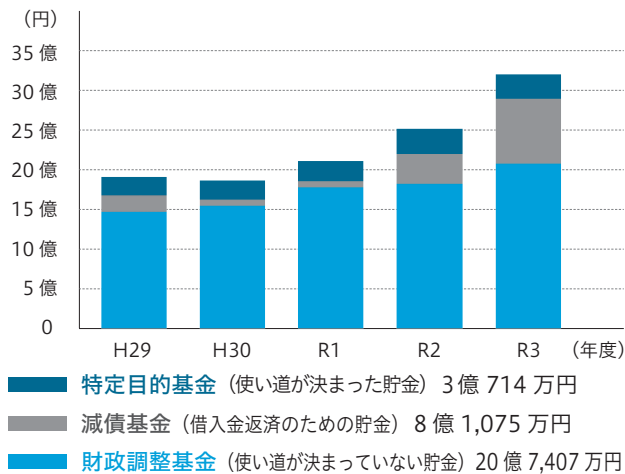
農林水産業費

- 多面的機能支払交付金事業 9,305 万円
農用地、用排水路、農道などの地域資源の保全活動を行う地域の組織を支援

基金（貯金）残高の状況

令和3年度末残高 31億9,195万円
 市民1人当たり※1 約11万2,000円

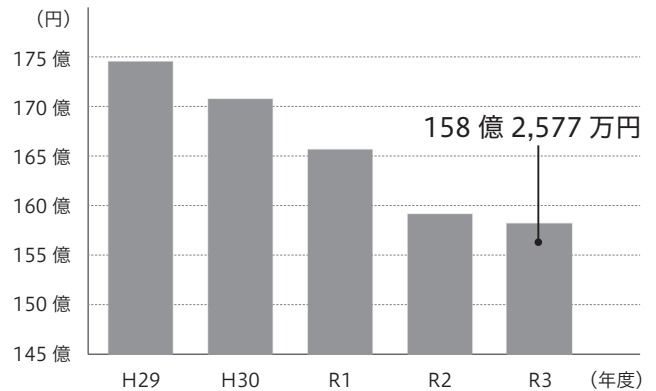
3億8,392万円取り崩しを行いました、10億6,448万円積み立てを行った結果、前年度から6億8,056万円増加しました。



市債（借入金）残高の状況

令和3年度末残高 158億2,577万円
 市民1人当たり※1 約55万7,000円

小浜美郷小学校建設事業や小浜従貫線整備事業などで借り入れた市債の元金償還が開始し、市債の償還額が増加。新規借入額を上回ったため、前年度から9,661万円減少しました。



特別会計

特定の事業を特定の収入で行う事業で、一般会計とは区別して経理を行う会計
 ◎万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

会計名	歳入額 (A)	うち一般会計からの繰入金	歳出額 (B)	差し引き (A-B)
国民健康保険事業	29億3,926万円	2億1,627万円	28億9,630万円	4,295万円
後期高齢者医療	4億765万円	1億481万円	4億721万円	44万円
介護保険事業	35億2,443万円	5億4,156万円	34億2,504万円	9,939万円
農業集落排水事業	4億7,472万円	1億7,226万円	4億6,751万円	721万円
漁業集落環境整備事業	5,390万円	1,815万円	5,382万円	7万円
加斗財産区運営事業※2	1.4万円	0万円	0.3万円	1.1万円

※2 加斗財産区運営事業のみ、千円未満を四捨五入して掲載

企業会計

民間企業のように事業で得る収益で運営する独立採算型の会計
 ◎各表は、万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

水道事業

損益計算書

営業費用 5億1,204万円	営業収益 4億5,044万円
営業外費用 2,832万円	営業外収益 1億3,922万円
当年度純利益 4,930万円	
計 5億8,966万円	計 5億8,966万円

貸借対照表

流動資産 8億6,866万円	流動負債 2億1,075万円
有形固定資産 56億2,682万円	固定負債 12億6,944万円
無形固定資産 24億615万円	繰延収益 36億5,431万円
その他資産 149万円	資本金 30億7,603万円
	資本剰余金 1億2,161万円
	利益剰余金 5億7,097万円
計 89億311万円	計 89億311万円

下水道事業

損益計算書

営業費用 9億5,769万円	営業収益 5億2,449万円
営業外費用 1億7,217万円	営業外収益 6億6,317万円
当年度純利益 5,779万円	
計 11億8,766万円	計 11億8,766万円

貸借対照表

流動資産 2億5,544万円	流動負債 10億641万円
有形固定資産 185億1,145万円	固定負債 102億1,978万円
無形固定資産 22万円	繰延収益 76億5,802万円
その他資産 299万円	資本剰余金 2億6,330万円
	利益剰余金 ▲3億7,740万円
計 187億7,010万円	計 187億7,010万円

市の財政状況の判断

小浜市は、健全な財政状況です

健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
小浜市の比率	赤字なし	赤字なし	11.7%	102.7%
早期健全化基準	13.36%	18.36%	25.0%	350.0%

資金不足比率

	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20%
下水道事業会計		
農業集落排水事業特別会計		
漁業集落環境整備事業特別会計		

健全化判断比率については、いずれの指標とも早期健全化基準以下であり、健全な財政状況です。資金不足比率については、公営企業会計の経営状況を示すものですが、いずれの会計も資金不足は生じていません。

第3セクター

国・地方公共団体と、民間事業者との共同出資により設立された法人

◎各表は、万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

(株)ケーブルテレビ若狭小浜 (チャンネルO)

小浜市光ファイバ網整備工事の完了に伴い、特別損失として、主にインターネットセンター設備などの除却損が1,437万円発生したことにより、当期純利益が前年比1,170万円減少しました。

損益計算書

売上原価	8,736万円	売上高	3億6,335万円
販売管理費	1億7,921万円	営業外収益	630万円
営業外費用	250万円	特別利益	217万円
特別損失	1,571万円		
法人税等	2,774万円		
当期純利益	5,930万円		
計	3億7,183万円	計	3億7,183万円

貸借対照表

流動資産	7億2,568万円	流動負債	1億2,205万円
有形固定資産	2億3,761万円	固定負債	2,694万円
無形固定資産	161万円	資本金	4,000万円
その他資産	880万円	別途積立金	6億7,000万円
繰延資産	840万円	利益剰余金	1億2,310万円
計	9億8,209万円	計	9億8,209万円

(株)まちづくり小浜 (おばま観光局)

新型コロナウイルス感染拡大や冬季の積雪の影響で、年間を通じて売り上げが伸び悩みましたが、全体の売上高は2億5,472万円、前年比で1,585万円の増加となりました。一方で、北陸新幹線敦賀開業を見据えた情報発信や受け入れ体制を整備するために、積極的な投資を行ったことにより、当期純損失は1,859万円となりました。

小浜市総合卸売市場(株)

青果部は、取扱数量および取扱金額とも、前年度を上回る実績を上げました。水産部は取扱金額は前年度並みでしたが、取扱数量が減少。全体の取扱数量は前年度から3.9%減、取扱金額は前年度から2.1%増となりました。

損益計算書

営業費用	693万円	営業収益	848万円
法人税等	56万円	営業外収益	46万円
当期純利益	143万円		
計	893万円	計	893万円

貸借対照表

流動資産	3,333万円	流動負債	387万円
有形固定資産	1億3,237万円	固定負債	640万円
無形固定資産	8万円	資本剰余金	8,000万円
その他資産	5万円	利益剰余金	7,557万円
計	1億6,584万円	計	1億6,584万円

損益計算書

売上原価	1億1,614万円	売上高	2億5,472万円
販売管理費	1億5,875万円	営業外収益	319万円
営業外費用	132万円	当期純損失	1,859万円
特別損失	9万円		
法人税等	21万円		
計	2億7,650万円	計	2億7,650万円

貸借対照表

流動資産	7,930万円	流動負債	5,925万円
有形固定資産	6,246万円	固定負債	6,791万円
その他資産	1,463万円	資本金	2,500万円
		利益剰余金	422万円
計	1億5,638万円	計	1億5,638万円

生後6カ月～4歳の乳幼児用ワクチンの接種が始まります

接種回数	1回目	2回目	3回目
ワクチンの種類	ファイザー社製の乳幼児用ワクチン		
接種の流れ	接種券の発送	10月下旬から順次発送	
	予約の方法	接種券到着後、本ページ下部に記載の方法で予約	
	接種日	1回目から 3週間経過後	2回目から 8週間経過後

乳幼児のオミクロン株の感染状況や、予防接種の有効性および安全性に関する情報を踏まえて、生後6カ月～4歳の乳幼児に対する接種が始まります。

接種当日に、母子健康手帳を持参してください



◎1回目接種後、2・3回目接種までに5歳を迎えた場合、残りの回数分は乳幼児用ワクチンを使用

5回目接種が始まります

対象者

新型コロナワクチン（従来型ワクチン）をすでに4回接種している人

接種回数	5回目	
ワクチンの種類	ファイザー社製、武田/モデルナ社製のいずれかのオミクロン株対応ワクチン	
接種の流れ	接種券の発送	9月末までに、従来型ワクチンで4回目接種を済ませた人*に、11月上旬から順次発送
	予約の方法	市から接種券とともに、接種の日時・場所を案内→予約不要
	接種日	市が案内した日時（11月下旬から開始予定）

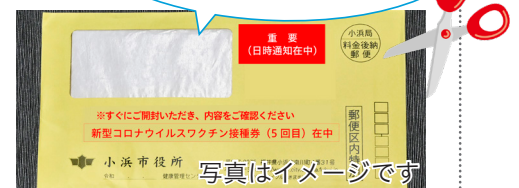
※現在、オミクロン株対応ワクチンの接種は1回限りとされているため、3・4回目接種でオミクロン株対応ワクチンを使用している場合は、本接種の対象外です

封筒を「必ず開封」して、「接種日時・接種場所」を確認！

◎5回目接種までの接種間隔は、5カ月よりも短縮される予定です

接種日時・場所のお知らせは、「黄色の封筒（右の写真）」で接種券とともに届きます。

▶新型コロナワクチンとインフルエンザの予防接種は、接種間隔を空けることなく、同じ日に受けることも可能です



以下の場合、小浜市新型コロナワクチンコールセンターに連絡してください

- 接種日時・場所の変更や、予約をキャンセルする場合、予約専用WEBサイトで手続きができない場合
- 転入者で、接種を希望する場合 対象者で、接種券が届かない場合

接種の予約・変更など

手元に接種券を用意

予約専用WEBサイト



▲パソコンは市公式HPバナー(左)から、スマートフォンは二次元コード(右)からアクセス

電話など

小浜市新型コロナワクチンコールセンター
☎ 64・5654 FAX 64・5342

✉ vaccine-soudan@city.obama.lg.jp

接種券を紛失した場合は再発行できます。再発行はコールセンターまで連絡してください。

●新型コロナワクチン接種は無料で受けられます。接種の実施は、令和5年3月末まで延長されました。

小浜市 9月補正予算 主な事業を紹介します

※印は新規事業、説明文の後は予算額

■公民館のコミュニティセンターへの移行*

令和5年4月からの公民館のコミュニティセンター化に向けた準備 301万1,000円

【担当】未来創造課 ☎ 64・6008

■JRバス若江線の回数券購入を助成

(詳しくは9P中欄) 27万2,000円

■私立保育園などに給食材料の高騰相当額を補助*

原油・物価高騰が続く中、私立保育園などに給食材料の高騰相当額を6カ月間、緊急的に支援 228万2,000円

【担当】子ども未来課 ☎ 64・6013

【補正予算の概要に関する問い合わせ】 財政課 ☎ 64・6010

(事業内容に関することは、各担当へ問い合わせてください)

■地域商品券「おばまチケット」を拡充して発行

物価上昇対策として、1セットの販売価格を5千円から4千円に引き下げ、一人当たりの販売上限を2セットから4セットに拡充 8,621万円

購入期限：12月20日(火) 使用期限：12月31日(土)

【担当】商工観光課 ☎ 53・9705

■電子クーポン「おばまプレミアム割」を発行*

スマートフォンアプリ「ふく割」を活用し、3,000円以上の買い物で1,000円を割引くクーポンを発行 2,018万2,000円
発行期間：令和5年1月～3月

【担当】商工観光課 ☎ 53・9705

■小型除雪機械の購入を補助

(詳しくは9P下欄) 170万円

西日本JRバス若江線の回数券購入を助成します



■問い合わせ 新幹線・交通まちづくり課 ☎ 64・6067

若江線のバス利用の促進を図るため、回数券の購入を助成します。通勤や通学、お出かけの時は、制度を活用して、若江線を利用してください。

▶ 助成内容

若江線の回数券購入額の30%分を助成

〈例〉小浜駅～近江今津駅間の回数券1冊(11枚つづり)

を購入した場合、通常価格13,500円→助成後9,450円

※いずれの区間も助成の対象

※予算に達し次第終了

▶ 対象者

市内に居住する人または団体

▶ 申請方法

JR上中駅で「回数券購入助成申請書兼請求書」を受け取り、必要事項を記入して購入。通常の価格から30%を差し引いた額で購入できます

小型除雪機械購入費を補助します

■問い合わせ 都市整備課 ☎ 64・6027

▶ 補助内容

乗用、ハンドガイドなどの小型除雪機械購入費の2分の1以内(上限100万円)

※応募多数の場合は、優先順位を付けて補助

▶ 対象者

除雪車が入れない市道や歩道の除雪を行う区やまちづくり協議会などの団体

申請方法など、詳しくは問い合わせてください



外国人向け鯖街道自転車の旅を検討

海外からの旅行者を呼び込むため外国人や専門家などに旅程を体験してもらい意見を求める(上根来・9月16日)



若年層の拉致問題への意識を高める

拉致問題の早期解決を目指し拉致被害者の^{そが}曾我ひとみさんが中学生や市民に向けて講演(文化会館・9月22日)



災害支援の申し出を受ける

市と小浜市社会福祉協議会・進工業株式会社が災害時の支援などに関する協定を締結(市庁舎・9月30日)



山車と大太鼓の共演に多くの観衆

感染症対策を行い3年ぶりに開催の放生祭で清滝・大宮・酒井の3区が祭りばやしを響かせる(白鬚・9月18日)

こん身の落語を披露

第14回ちりとてちゃん杯女性落語大会が開催され総勢74人の女性落語家が熱演(まちの駅旭座・9月25日)



実験運行中の新たな交通手段を体験

電話などで発着場所を予約する乗り合いの交通手段「デマンド交通」が市内一部地域で運行開始(北塩屋・10月5日)





中国の高校生と会話で交流深める

小浜市の高校生と姉妹都市の中国西安市の高校生がオンラインで双方の文化や体験を紹介（市庁舎・9月11日）

和と洋を合わせた音楽を披露

市内音楽団体「ミュージックフレンズ」が子どもから大人まで楽しめる演奏会を開催(まちの駅旭座・9月11日)



スマートフォンを安全に使うために

市とドコモショップ小浜店が共催スマートフォンの操作などを学べる「スマホ教室」を開催(今富公民館・10月5日)



市内の最高齢者や百歳対象者を祝う

105歳の植村ツヤノさんや100歳の橋本ムメさんを市長が訪問し長寿を祝う(若狭ハイツ・9月14日)



看板で旬の若狭を宣伝

小浜水産食品協同組合が共同店舗へ北陸新幹線開業に期待を込めた看板を設置(若狭小浜お魚センター・10月9日)

3年ぶりの一般開放でにぎわう

若狭東高校文化祭の「彦姫祭」が開催され生徒が筆で記した同祭テーマ「千紫万紅」に花を描き添える(金屋・10月1日)



お知らせ

令和4年度小浜市表彰式

総務課 ☎64・6002

市に功績のあった人や団体に対する表彰式を行います。皆さんで祝いまししょう。

▼とき 11月3日(㊦)祝10時

▼ところ 文化会館(大手町)

不審な電話に注意!

生活安全課 ☎64・6007

最近、県内において、市や県の職員をかたり、「還付金がある」「コロナの給付金がある」「手続きの期限が今日までとなっている」などと話し、口座番号や暗証番号を聞き出し、ATMに誘導したりする不審な電話が確認されています。

公的機関が電話で口座番号や暗証番号を聞くことや、ATMに誘導することはありません。また、ATMで還付金などの手続きはできません。このような電話がかかってきたら、すぐに電話を切り、小浜警察署または、市消費生活相談室まで相談してください。

▼相談電話番号 小浜警察署 ☎56・

0110または市消費生活相談室 ☎53・1140

マイナンバーカードに関する窓口受付時間を延長します

市民福祉課 ☎64・6017

マイナンバーカード第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が、12月末まで延長されました。

そこで市では、マイナンバーカードに関する平日の窓口の受付時間を延長します。

マイナンバーカードを取得することで、身分証明書として利用できるほか、スマートフォンから確定申告をすることもできます。この機会にぜひ、マイナンバーカードの取得をお願いします。

▼とき 11月の(㊦)と(㊧)(祝日を除く)いずれも19時まで延長

▼窓口でできること マイナンバーカードの受け取り、新規申請、電子証明書の更新、マイナンバーの申請支援など

中央公民館貸館の終了

生涯学習スポーツ課 ☎64・6033

中央公民館は、社会教育活動や生涯学習拠点施設として、市民の皆さんに広く活用されてきましたが、令和5年度からの各地区公民館のコミュニティセンター化に伴い、貸館を終了します。

【貸館の終了日】

令和5年3月31日(㊧)

夕暮れ・夜間の外出には反射材などの利用を!

生活安全課 ☎64・6007

日暮れの早まる時期から、歩行者が被害に遭う交通事故が増えます。夕暮れ時や夜間に外出される時は、反射材を身に付けたり、明るい色の服装にしたりして、交通事故に気を付けましょう。

【車の運転手から歩行者が確認できる距離】

▼黒色など暗い色の服 25〜26㍎

▼白色など明るい色の服 38〜40㍎

▼反射材を着用 57㍎以上

※ヘッドライト下向きで、速度が50〜60㍎の場合

高齢者の運転免許自主返納を支援

生活安全課 ☎64・6007

市では、65歳以上の市民を対象とする運転免許自主返納支援事業を実施しています。運転免許を自主返納する人は、ぜひ活用してください。

▼対象 市に住居登録がある65歳以上の人で、過去1年以内に自動車運転免許の自主返納(申請による全部取消)の手続きを終えた人

※過去に支援を利用した人は除く

▼支援内容 次の①と②の両方を交付

①「タクシーチケット1万円分」

または「バス回数券1万円分」のどちらか1つ

②あいあいバス1年間無料パスカード

▼申請方法 事前に、最寄りの警察署または運転者教育センターで運転免許証の自主返納手続きを済ませ、次の物を生活安全課窓口まで持参して申請

■申請による運転免許の取消通知書(自主返納時に警察が発行)

■身分証明書(健康保険証など、生年月日が確認できるもの)

▼問い合わせ

【免許の自主返納に関すること】

小浜警察署 ☎56・0110または

嶺南運転者教育センター ☎0770・45・2121

【支援事業に関すること】

生活安全課 ☎64・6007

【高齢者の運転免許自主返納事業】タクシーチケットは期限付き

生活安全課 ☎64・6007

市の運転免許自主返納支援事業で交付しているタクシーチケットには、利用期限があります。チケットを持っていない人は、期限内の利用をお願いします。

県下統一滞納整理推進月間

税務課 ☎64・60005

11月・12月は、「県下統一滞納整理推進月間」です。

県と市では、税の徴収率の向上や新規滞納の未然防止を図ることを目的に、滞納者への滞納処分や催告、納税に関する広報活動を集中的に実施します。

▼**取り組み内容** 滞納処分や催告の強化、市県民税の滞納者への県と市による共同催告など

▼**問い合わせ** 県税務課納税推進室
☎0776・20・0515または
市税務課 ☎64・60005

年末調整の送付書類が変わります

小浜税務署 ☎52・65009

毎年11月上旬頃、源泉徴収義務者の皆さんに送付していたパンフレット「年末調整のしかた」、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」、「源泉徴収税額表」に代わり、今年から、「国税庁HPや年末調整手続きの概要を記載したリーフレット「令和4年分年末調整についてのお知らせ」を送付します。今まで送付していたパンフレットは、国税庁HPの「年末調整がよくわかるページ」に掲載しています。

「税を考える週間」税金展

税務課

11月11日(金)～17日(木)の「税を考える週間」では、「これからの社会に向かつて」をテーマに、市民や納税者の皆さんに、税の役割や意義を考えてもらう機会として税金展を開催します。

▼**とき** 11月3日(木)～8日(火)
▼**ところ** 若狭図書館学習センター(南川町)

▼**内容** 税に関する展示(中学生の作文入賞作品、小学生の絵はがき入賞作品、税に関するパネルなど)
▼**問い合わせ** 小浜地区税務協議会(小浜税務署) ☎52・65006

市に定住して就業する人の奨学金返還の助成金

未来創造課 ☎64・60008

市では、市に定住して就業する人を対象に、奨学金返還のための助成をしています。助成を希望する人は、必要書類を未来創造課まで提出してください。

▼**申請期限** 11月30日(木)
※対象者や要件、助成額など詳しくは、「令和4年6月号広報おばま」の11Pまたは、市公式HPを参照してください



堆肥の無償提供

環境衛生課

国土交通省では、北川堤防の刈り草で作った堆肥を無償提供します。

▼**とき** 11月3日(木)～11時～14時
※雨天決行
▼**ところ** かみなか農楽舎(若狭町) ※1人10袋まで

※返却はできません
※堆肥袋の積み込み、運搬は各自で行ってください
※堆肥には一定の臭気があります

▼**問い合わせ** 国土交通省福井河川国道事務所北川出張所 ☎56・1764

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」

ハローワークおばま ☎52・1260

ハローワークおばまでは、11月を「労働保険未手続事業一掃強化期間」と定め、労働保険に加入していない事業所に対して、早期加入を推進しています。

労働保険(労災・雇用)には、労働者を一人でも雇用している全ての事業主が加入しなければなりません。まだ加入していない事業主は、速やかに加入手続きを行ってください。なお、加入事務処理の手続きなどについては、事業主に代わって事務

手続きを行う「労働保険事務組合」への事務委託制度もあります。

※詳細は、問い合わせてください

く力になります！ 仕事のことならハローワーク！

ハローワークおばま ☎52・1260

ハローワークおばまでは、12月まで、ハローワークの利用促進と人材確保対策強化のキャンペーンを実施しています。

従業員を募集したい企業や仕事を探している人などに、さまざまな支援を行っており、求人募集、仕事の相談・紹介、応募書類の添削などがすべて無料で受けられます。

また、インターネット上で求人検索などができる「ハローワークインターネットサービス」も利用できます。ぜひ利用してください。

最低賃金が改正

商工観光課

福井県の最低賃金が10月2日(日)をもって858円から888円に改正されました。県内で働くすべての労働者と使用者に適用されますので、必ずチェックしてください。

▼**問い合わせ** 福井労働局 ☎0776・22・2691

お知らせ



いきいき健診（生活習慣病検診）

健康管理センター ☎52・2222

本年度最後の健診です。まだ受診していない人は、ぜひ受診してください。

▼とき・ところ

12月2日(金)サン・サンホーム小浜(遠敷)

▼内容 特定(基本) 健診、がん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮頸)、骨検診

▼申込期限 検診日の10日前(定員あり)

不妊治療費の助成

健康管理センター ☎52・2222

市では、対象となる不妊治療を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成しています。助成を希望する人は、必要書類を健康管理センターまで提出してください。

▼申請期限 治療の最終日から6カ月以内

※令和5年3月末までに今年度分の申請を予定している人は、12月16日(金)までに、健康管理センターに連絡してください

※対象者や助成限度額など詳しくは、「令和4年8月号広報おばま」の5Pを参照してください

乳幼児健診などの会場が変わります

健康管理センター ☎52・2222

健康管理センターの建て替え工事により、乳幼児健診などの会場を変更します。

▼期間 12月1日(土)〜当面の間

▼変更後の会場 サン・サンホーム小浜(遠敷)

▼対象事業 6カ月児健診、1歳児育児相談、1歳6カ月児健診、3歳児健診、スクスク元気つ子教室、母乳育児相談

募集



令和5年度文芸おばま事業

文化会館 ☎53・9700

文芸おばまでは、令和5年度に行う事業を募集します。市民の皆さんの心を豊かにする文化活動を企画・提案してください。

▼対象 文化会館(大手町)などを会場とした催し

▼申込期限 12月24日(土)必着

※既存団体の活動を補助するものではありません

※提案内容を説明してもらいます。採択されると、その企画の主催者として取り組んでもらいます

※事業予算は、市の予算に応じて

配分します

※詳しくは、文化会館まで問い合わせてください

外見ケアの方法を語り合うサロン参加者

健康管理センター

▼対象 AY世代(おおむね15歳〜40歳前後のがんを経験した人)を対象に、サロンを開催します。

「外見ケア」のアドバイザーのもと、ウィッグや頭髮の手入れについて、一緒に話してみませんか。

▼とき 11月24日(土)18時30分〜19時30分

▼ところ 県立病院(福井市)またはオンライン(WEB会議システム「Microsoft Teams」を使用)

▼対象 おおむね15歳〜40歳前後のがんを経験した人、または、その家族や友人

▼料金 無料

▼申し込み・問い合わせ 県立病院がん相談支援センター ☎0776・54・5151まで電話

家族介護者(ケアラー)支援「介護の日」記念講演会参加者

地域包括支援センター

11月11日の「介護の日」に合わせ、記念講演会を開催します。

▼とき 11月23日(祝)14時〜16時(受け付け13時30分)

▼ところ サンドーム福井(越前市)またはオンライン(WEB会議システム「Zoom」を使用)

▼定員 いずれも100人(先着順)

【第一部】

▼内容 講演会「家族介護者(ケアラー)が地域で孤立しないために」講師 牧野史子さん(NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長)

【第二部】

▼内容 家族会などからの報告

▼締め切り 11月9日(水)

▼料金 無料

▼申し込み 次のいずれかで申し込み

- ①左の二次元コードのフォーム
 - ②0776・20・0642にFAX
 - ③choju@pref.fukui.lg.jpにメール
- ※②または③で申し込み場合は、氏名、連絡先、参加方法、メールアドレス(オンライン参加のみ)を記載

▼問い合わせ

県長寿福祉課 ☎0776・20・0330
または地域包括支援センター ☎64・6015

申し込み①はこちらから▼



皆さんの「幸せの実感」を教えてください！ 食のまちづくりに関する WEB アンケート に協力をお願いします

■問い合わせ 食のまちづくり課 ☎ 53・1000

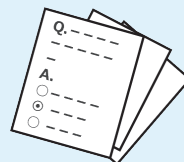
市では、市民の皆さんの食による「ウェルビーイング(幸せの実感)」の向上につなげるため、アンケート調査を行います。心身の健康や幸福に欠かせない「食」と、「ウェルビーイング」との関連性を調査・分析し、今後の施策に活用します。

■回答はインターネットで

アンケートの回答は、インターネット上で受け付けます。

パソコンやスマートフォンから、24時間いつでも回答できますので、気軽に参加ください。

回答は、専用のアンケートフォームからお願いします。



【期間】11月1日(火)～30日(水)

【対象】20歳以上の市民の皆さん

【参加方法】①専用のアンケートフォーム(下の二次元コードまたは <https://forms.gle/7K5cX59qJSPsyH8DA>) にアクセス

②質問に従って、回答を選択

③アンケートを送信

※回答は無記名で行います

※市が本アンケートで得た情報は、個人を特定しない統計データとして活用します



◀回答はこちら



▲市では、令和3年度に策定した「食のまちづくり計画」において、食育を通じた市民や地域社会の「ウェルビーイング」の向上を目指しています

1人でもできる SDGs の実践 フードドライブ に協力を！



■問い合わせ 環境衛生課 ☎ 64・6016 県民せいきょう ☎ 0120・016・165

フードドライブとは、食品ロスを減らすために、各家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体などを通じて必要としている人に寄付する活動です。市と県民せいきょうでは、次のとおりフードドライブを行いますので、協力をお願いします。

▶実施日時・場所

12月5日(月)～9日(金) 市役所環境衛生課
8時30分～17時15分 (大手町)

12月9日(金)～11日(日) ハーツわかさ店
9時～22時 (遠敷九丁目)

▶寄付いただきたい食品

賞味期限が1カ月以上残っているもので、未開封かつ常温保存が可能なもの

【具体的な食品の例】

- ・レトルト、インスタント食品
- ・缶詰(肉・魚・野菜・果物など)
- ・パスタ、そうめんなどの乾麺
- ・米(白米・玄米・アルファ米)
- ・菓子類、粉ミルク
- ・のり、茶漬け、ふりかけ
- ・飲料(アルコール類除く)など

▶受け付けできない食品

- ・賞味期限が1カ月未満のもの
- ・開封されているもの
- ・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・アルコール類(みりん、料理酒除く)
- ・医薬品、医薬部外品、サプリメント
- ・介護食、医療食など



フードドライブの流れ

家庭



ハーツわかさ店・
市役所で回収

社会福祉協議会・
子ども食堂・福祉団体など

生活困窮の人や
子どもたちの元へ

ひとりで悩まず電話してください！ 悩みごと電話相談

11月は児童虐待防止推進月間です

「もしかして虐待？」と思ったら、ためらわずに連絡してください。大切なのは、子どもの心身の安全を守ることです。あなたの電話が子どもを救います！

《児童相談所 全国共通ダイヤル》
189 いちはやく
 お住まいの地域の児童相談所に転送されます

※一部のIP電話などはつながりません

DV相談はこちら（DV相談ナビ）

DV（配偶者や恋人などからの暴力）に悩んでいませんか。相談してみることで、ひとりでは気付かなかった解決方法が見つかるかもしれません。

《内閣府男女共同参画局 全国共通ダイヤル》
#8008 はれれば
 発信場所から最寄りの相談窓口につながります



26日① おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

時 11時～ **所** 市立図書館（白鬚）
金 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042

26日① 第4回 小浜市成人大学講座

「大きな〇（まる）の子育て～自己肯定感を高める」をテーマに、生きていく上での心の土台となる「自己肯定感」を高めるため、「聴く力」の重要性と具体的な方法など、子どもとの関わり方ですぐに役立つ5つの戦略を学びます。
 講師：鈴木るみ子さん（カウンセリングドーム・カシオペア主宰、心理カウンセラー）

時 10時～11時30分
所 中央公民館（大手町）
金 無料
申 11月24日①までに要事前申込、先着35人程度
問 生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

26日① 小浜男女共同参画のつどい

時 13時30分～16時（受け付け13時～）
所 働く婦人の家（大手町）
内 演題「未来に向かって生きる～明るく、楽しく、あきらめない～」
 講師：辻井いつ子さん（ピアニスト辻井伸行さんの母）
 主催：小浜男女共同参画ネットワーク
金 無料
申 要整理券、先着150人
問 働く婦人の家 ☎ 52・7002

凡例

時 = 時間 **所** = 会場 **対** = 対象 **内** = 内容 **金** = 料金
申 = 申込締切、定員など **問** = 問い合わせ先、申込先

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

職場でのいじめ、ストーカー、セクシュアル・ハラメント、夫やパートナーからの暴力など、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。

《相談電話番号》 ゼロナナゼロ の ハートライン
0570・070・810

強化週間中の開設日時

11月18日⑤・21日⑥・22日⑦・24日⑧は8時30分～19時
 11月19日①・20日②・23日③④は10時～17時

12月のイベント

12月4日⑨ 健やかふるさと料理の会

食生活改善推進員が真心を込めて作った、小浜の伝承料理を弁当で味わえます。

時 12時～ **所** 今富公民館（和久里）
金 1,000円
 チケットは、11月7日⑨から健康管理センターで販売開始。1人2枚までで、売り切れ次第終了。
 同日の10時からチケットの購入予約もできます。
申 定員50人 **問** 健康管理センター ☎ 52・2222

12月11日⑩ 第29回若狭小浜第九演奏会

小浜の年末恒例となった第九演奏会に、小浜第九合唱団と美方高校音楽部合唱団が参加します。ソリスト4人と指揮者の古谷誠一さん、セントラル愛知交響楽団を迎えて演奏します。

時 開場14時30分 開演15時
所 文化会館（大手町）
金 一般 前売券3,000円 当日券3,500円
 学生 前売券・当日券ともに1,000円
 チケットは、文化会館で販売中。
問 文化会館 ☎ 53・9700

Event

市内の催し物情報を発信

イベントスケジュール



10月27日(木)～11月30日(水) 秋の読書週間企画 「本を借りてオリジナルの図書通帳をゲットしよう!」

期間中に図書を10冊借りた人に、「市立図書館オリジナル図書通帳」をプレゼントします。

※プレゼントは1人1冊。

無くなり次第終了

所 市立図書館(白鬚)

金 無料

問 市立図書館 ☎ 52・1042



12日(土) 時代劇映画会「むじな峠」

時 ① 13時30分～ ② 15時15分～
※①・②とも同じ内容

所 まちの駅旭座(白鬚)

金 前売券1,200円 当日券1,500円

チケットは、まちの駅で販売中。

申 各回とも定員50人 **問** まちの駅 ☎ 52・2000

5日(土) 第3回 杉田玄白講座

時 開場13時30分 開会14時～16時

所 まちの駅旭座(白鬚)

内 演題「がん患者に運動が必要なのはなぜ?」

講師：浜崎博さん(東京薬科大学名誉教授)

金 無料

申 申し込み不要。先着100人

問 まちの駅 ☎ 52・2000

6日(日) 第16回旭座上方落語会

時 開場13時30分～ 開演14時～

所 まちの駅旭座(白鬚)

内 落語：笑福亭松枝、桂坊枝、桂しん吉、桂文五郎

金 前売券2,000円 当日券2,500円 ※全席自由席

チケットは、まちの駅で限定販売。

問 まちの駅 ☎ 52・2000

12日(土)～13日(日) 御食国まち歩きマルシェ

「和食のルーツ・小浜」で全長2kmの歴史ある町並みをめぐる「御食国まち歩きマルシェ」を開催します。風情ある町並みを散策しながら、町家で飲食や買い物を楽しめます。

時 10時～16時

所 まちの駅旭座(白鬚)から三丁目(飛鳥・香取)の全長約2kmの区間

問 株式会社まちづくり小浜 ☎ 56・3366

12日(土) おはなし会と作ってあそぼ!

時 11時～ **所** 市立図書館(白鬚)

内 テーマ：「おしごと いろいろ」

(1) おはなし

「ぱん・ぱん・パンやさん」

「ごみをはこぶよ!パッカーくん」

(2) こうさく

「おりがみでリンゴのありがとうカードをつくろう」

金 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042



15日(火) 交通安全運転者講習会

交通事故防止を図るため、車両を運転する時のルールやマナーを再確認します。

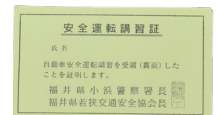
※「安全運転講習証」を持っている人は持参してください

時 ①昼の部13時30分～15時 ②夜の部19時～20時30分

※①・②とも同じ内容

所 働く婦人の家(大手町)

問 若狭交通安全協会 ☎ 56・5118



20日(日)・23日(水祝) 食文化館 季節の調理体験

「発酵食品(身近な発酵食品を使って)」をテーマに、あなごのしょうゆ干しと谷田部ねぎの巻きずし、具だくさんのみそ汁、里芋のくるみだれあえ、甘酒豆乳プリンを作ります。

時 いずれも10時～13時

所 食文化館(川崎三丁目)

金 1,000円

申 3日前までに要事前申し込み。先着16人

問 食文化館 ☎ 53・1000



■ 11月の休館日

市立図書館	1日(火)・3日(木祝)・8日(火)・ 15日(火)・16日(水)・20日(日)・ 22日(火)・23日(水祝)・29日(火)
温水プール	7日(月)・14日(月)・21日(月)・ 28日(月)
若狭図書学習センター	4日(金)・7日(月)・14日(月)・ 21日(月)・24日(木)・28日(月) ※17日(木)は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	3日(木祝)・20日(日)・23日(水祝)

■ 11月の休日当番医

3日(木祝)	★小津外科医院(日吉) ☎52・0072
6日(日)	★しんたにクリニック(駅前町) ☎64・5321
13日(日)	中山クリニック(多田) ☎56・5588
20日(日)	★吉井医院(塩竈) ☎52・0028
23日(水祝)	★田中病院(遠敷十丁目) ☎56・5353
27日(日)	★にしお内科クリニック(南川町) ☎53・2407

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います

11月の窓口延長について

市役所1階の窓口(市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課)では、毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)の執務時間を18時30分まで延長しています。

■ 子育て応援情報

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
誕生会※	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう(要参加費)。	11月30日(水) 10時～11時	子育て支援センター ☎同 ☎56・3386
母乳育児相談	助産師による母乳育児の相談です。体重・ほ乳量の測定も可能。	11月14日(月)・28日(月) 10時～11時30分	健康管理センター ☎同 ☎52・2222
スクスク元気っ子教室※	離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。	11月7日(月) 10時～11時	
プレパパ&プレママ講座※	栄養・妊娠編「妊娠中からのからだづくり」 ※母子手帳を持参してください	12月1日(木) 13時30分～15時	中山クリニック ☎健康管理センター ☎52・2222
ひとり親家庭のための 養育費巡回相談 ※当日受付も可	離婚や別居に伴う、養育費の取り決めなどの相談について助言します。	11月15日(火) 13時～15時	敦賀市福祉総合センター (あいあいプラザ) ☎県母子家庭等就業・自立支援センター ☎0776・21・0733

■ 高齢者いきいき情報

※印のついた相談などは要予約です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
カフェ・ぽ〜れ	高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます(参加費100円)。	11月18日(金) 10時～11時30分	若狭ふれあいセンター ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147
おひさまカフェ	「 <small>なたしょうばくしょうかい</small> 名田庄爆笑会」と一緒に、物忘れ予防とリフレッシュをしましょう(参加費100円)。	11月15日(火) 10時～12時	ふるさと茶屋「清右衛門」 ☎宇野さん ☎090・1633・4959

利用される皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。

各種相談

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
出張年金相談※	年金額の確認や、年金に関する手続きを行うことができます。	11月8日(火)・22日(火) 10時～12時、13時～15時	文化会館 ☎敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
結婚相談	結婚に関する相談に、婦人福祉協議会の相談員が応じます。	11月17日(木) 9時30分～11時30分	文化会館 ☎小浜市婦人福祉協議会 ☎52・5564
結婚相談 (本人のみ)		11月26日(土) 13時30分～15時30分	
弁護士無料相談※	法律問題全般について相談ができます。	11月1日(火) 13時30分～15時	働く婦人の家 ☎福井弁護士会 ☎0776・23・5255
法律相談 (消費生活トラブル)※	消費生活に関する相談に、弁護士や司法書士が応じます。	11月10日(木)・24日(木) 14時～16時	嶺南消費生活センター ☎同☎52・7830
高齢者専門相談 (法律)※	遺産相続、土地問題などについて、弁護士が相談に応じます。	11月17日(木) 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所 ☎同☎52・7833
赤い羽根相談 (法・税・登記など)※	弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・税理士が、各種相談に応じます。	11月27日(日) 13時～16時	サン・サンホーム小浜 ☎ワカサリーガルパートナーズ ☎56・5533 (平日9時～17時)
家計の悩み無料相談※	多重債務や家計などの金銭に関する困りごとの相談に、弁護士が応じます。	11月25日(金) 16時30分～18時30分	市役所☎市消費生活相談室 (生活安全課内) ☎53・1140
無料税務相談	税務に関する相談に、税理士が応じます。	11月8日(火) 10時～16時	若狭図書学習センター ☎小浜税務署☎52・6506
行政相談※	行政に関する手続きや苦情などの相談に、行政相談委員が応じます。	11月15日(火) 13時30分～14時30分	市役所☎広報・デジタル 推進課☎64・6009
女性向け 出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリアアップなど、「働きたい」女性の相談に応じます。	11月2日(水) 10時～15時	働く婦人の家 ☎ふくい女性活躍支援センター ☎0776・41・4244
精神保健相談※	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	11月1日(火)・15日(火) 10時～11時30分	若狭健康福祉センター ☎同☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査※	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や、相談(月～金、8時30分～17時)を受けることができます。	11月7日(月)・21日(月) 9時～10時30分	
臨床心理士による こころの相談※	心や体の状態などに悩んでいる人や、その家族を対象に、臨床心理士が相談に応じます。	11月22日(火) 9時30分～11時30分	市役所☎高齢・障がい者 元気支援課☎64・6012
こころの相談	心の悩みを相談してください。	①毎週(水)10時～16時 ②毎週(金)12時～17時	①市社会福祉協議会 ☎同☎56・5802 ②つみきハウス ☎同☎53・1190
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	11月9日(水) 13時～16時	市社会福祉協議会 ☎同☎56・5802
人権相談	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	11月15日(火) 13時～15時	働く婦人の家 ☎福井地方法務局小浜支局 ☎52・0238



サッカー部 キャプテン
よこやま たける
横山 文尊 さん
(小浜中学校 2年生)

強みを引き出す

小浜中学校サッカー部では、来年夏の県大会出場を目指し、部員全員が笑顔で練習に励んでいます。

小学1年生からサッカーを始めた横山さん。「6年生のころからは、得点につながるシュートが打てるようになり、特に楽しくなりました。中学校での部活は、迷わずサッカーを選びました」と、笑顔を見せます。

サッカーは、通常11人で1チームの競技ですが、同部の部員は1・2年生合わせて9人。人数不足を補うため横山さんは、「練習場所を広くとり、

みんなの運動量を多くして体力を付け、技術をレベルアップすることで、全員で試合に臨みたいですね」と意気込みます。

「8月にキャプテンになってから、練習の雰囲気づくりや後輩への指導などを通じて、周りを見る力が付いてきました」と、自身を評価する横山さん。今後の目標を、「部員の競技経験はさまざまですが、一人ひとりが持つ強みを引き出して、全員が楽しくサッカーをできる環境をつくりたいです」と、話してくれました。

練習を重ねて大会で好成績を

若狭東高校のボート部は、1・3年生の男女23人が所属しており、日々、水上練習やウエイトトレーニングなどで力を付けています。

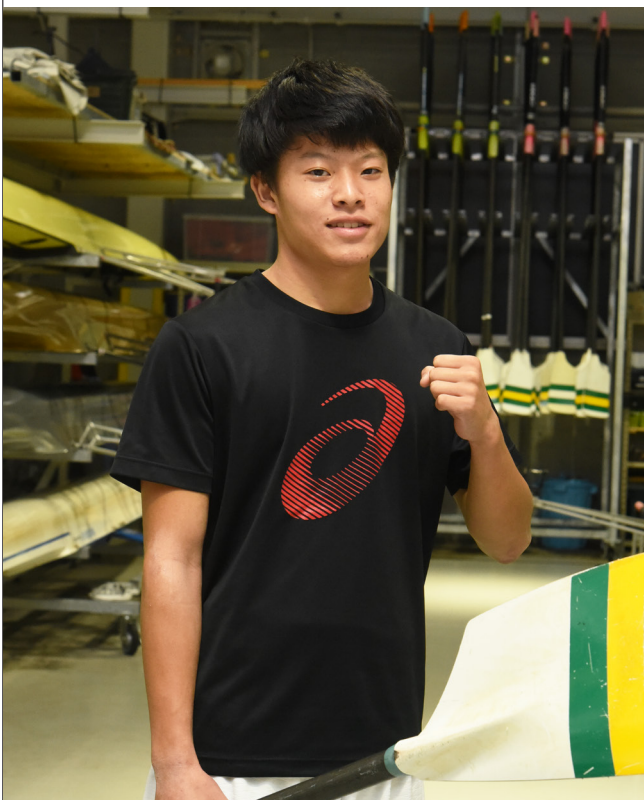
「部員同士仲が良く、練習中は全員が真剣に取り組み、良い雰囲気です」と話するのは、キャプテンの井上さんです。

高校から競技を始めた井上さんは、現在、「シングルスカル（一人乗り）」と「ダブルスカル（二人乗り）」の2種目に挑戦しています。「それぞれ違った楽しさがありますが、大会で

勝ったときはうれしく、達成感があります」と、笑顔を見せます。

「1回のこぎで順位が変わるほど、こぎ方が重要な競技です」と、語る井上さん。顧問の加茂先生の指導を受け、「1回のこぎを強くすること」を意識して練習しています。

9月に行われた県大会の「ダブルスカル」種目で、1位に輝いた井上さんは、「全国大会で優勝した先輩を目標に、これから行われる大会で、良い成績を残していきたい」と、意気込みを語ってくれました。



ボート部 キャプテン
いのうえ けいご
井上 桂吾 さん
(若狭東高校 2年生)

小浜の観光を盛り上げたい



勤務先 三福タクシー株式会社
いわさき だいさく さん (23歳)
岩崎 大朔 さん

岩崎さんは、朝夕にスクールバスの運転をするほか、同社が営業する店舗で、個人や団体から要望を聞き、旅行を手配する仕事をしています。大学卒業後の今年4月に就職した岩崎さん。「社長が父であり、子どものころから見てきた仕事なので、将来的には小浜に帰って観光業に就きたいと思っていました」と話します。「小浜は魚や水、空気がおいしい、景色もきれい。大学在学時に県外での生活を経験したことで小浜の良さが分かりました」と話す岩崎さんは、

現在、北陸新幹線敦賀開業を契機とする観光需要を見込み、「地元の良いを知って、受け答えができるようにしたい」と、観光情報を勉強中です。「観光客の人に『いい町やな』と言われると、やりがいを感じます」と岩崎さん。「小浜には観光で成り立つ複数の業種があります。観光客に来てもらうことが地域貢献になり、雇用が生まれると若い人もリターンしやすくなると思います。今後仕事などを通じて、小浜の観光を盛り上げたいです」と、語ってくれました。

きらり! 小浜人

古文書を後世に受け継ぐ

小浜古文書の会は、平成28年に設立してから月に1度、古文書を読む会を設け、古文書を解読したり、解読した内容を発信したりしています。今年9月には、同会で2冊目の書籍「小浜藩士津田葛根の上国御供日記・羈旅笥記」を出版。2冊の古文書を2年の歳月をかけ、解読と現代の文字に直す翻刻を行いました。

加藤さんは、「若い人たちにも古文書に興味を持ってもらえるよう、原文の写真を付け、実際の古文書が見られるようにしました」と話します。

20代前半に、家から古い手紙が見つかり、それがきっかけで古文書に興味を持つようになった加藤さん。「古文書を読み解くことで、書かれた当時の風景などが分かり、現代の生活様式と比較できるところが面白いです」と、魅力を語ります。

加藤さんは、「古文書を後世に受け継ぐためには、読み解いていくことが必要です。今の活動を通じて、貴重で大切な古文書が、今後も長く残り続けてくれるといいですね」と、笑顔で話してくれました。



小浜古文書の会 会長
かとう しょうじ さん (77歳)
加藤 昭二 さん

健康 生活のとびら

花粉が辛い人へ

来年のスギ花粉症に向けて

当院の耳鼻咽喉科には、秋のブタクサやヨモギ、春のスギやヒノキなどの花粉症で悩む患者さんが数多く来院されます。中でも最も多いのが、スギ花粉症です。

日本人の約40%がスギ花粉症!!

花粉症の中で最も多いのはスギ花粉症で、日本人の約40%が発症しているといわれています。スギ花粉は、毎年2月後半〜4月前半に飛散します。

発症予防にはマスクが効果的!!

花粉症の発症予防には、花粉飛散時期の屋外ではマスクをすることが効果的です。20歳以降にスギ花粉症になる人は少ないといわれていますので、特に小学生から高校生は、通学時などにマスクをすることが発症予防に有効です。すでに花粉症になっている人でも、マスクや眼鏡をすることで花粉をある程度防ぐことができます。

杉田玄白記念 公立小浜病院

■問い合わせ ☎52・0990



耳鼻咽喉科
宮崎 悠人 医師

早めの治療が効果的!!

花粉症の症状が強い場合は、症状を抑えるための飲み薬や点鼻薬を使用します。薬は症状が出てから使用するよりも、発症の少し前から使用した方が、症状が軽くなるのが知られています。毎年花粉症状のある人は、2月初めごろから治療開始するのが望ましいでしょう。

いろいろな治療法

ほかに、舌下免疫療法というアレルギーを根本的に治療する方法もあります。また、飲み薬で症状が十分に改善しない人には、診察をしてアレルギー性鼻炎に対する手術を勧めることもあります。花粉症状が毎年ひどい方は、一度当院まで相談に来てください。

----- 有料広告 -----

瓦雨どいシャッター など

災害による
▼建物修繕のご相談は▼

JA福井県 若狭基幹支店経済部 経済課
☎56-5024

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

いい風呂の日

限定イベント開催
●回数券特売
●現物赤ワイン風呂

11/26日~27日開催!!

小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126

濱の湯

チャンネルO
光ケーブル引込工事 実施中!

皆様のご協力をお願いします

【光ケーブルのメリット】

- ① インターネットの高速化 (上り・下り 1Gbps)
- ② 将来の8K放送にも対応可能

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

福井県シルバー人材センター連合
高齢者活躍人材確保育成事業

**シルバー人材センター
会員募集**

人のため、まちのために働き隊!

60歳以上、
元気はつらつマン募集中!

(公社) 若狭シルバー人材センター
小浜市遠敷 84-3-4 サン・サンホーム小浜内
☎(0770)56-5115・FAX(0770)56-5088

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ!

ごみサポ!

完全無料
分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向けアプリケーション・デザイナー
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清滝102 TEL: 52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

受け継がれる小浜藩の贈り物

「お国の自慢を贈り物に」というのは今も昔も変わりませんが、特産品は、長い歴史の中で常にその時代にあった物に変化していきます。

江戸時代、小浜藩から將軍への正式な贈り物は、夏は敦賀の疋田鮎鮓ひまたのあゆずし、冬は若狭ブリと決まっていました。しかし、疋田鮎鮓は暑さで傷みやすく、長時間の輸送に苦労していました。また、若狭ブリは時代とともに取れなくなり、他国で取れたブリを將軍に送っていたことから、小浜藩は別の贈り物に変えられないかと悩んでいました。

そこで、江戸時代後期、小浜藩は、熊川を中心に生産されていた若狭鳧わかさぐずを夏の贈り物に、京都や江戸に運ばれ世間で評判の高い若狭塩小鯛わかさしおこだいを冬の贈り

物に変えました。

ちなみに、若狭塩小鯛にはキダイ（レソコダイ）が使われ、江戸時代の数々の料理本や献立帳に名前が上がるほど、名の通った食材として人気があったそうです。

また、若狭塩小鯛は、現在の小鯛のしょうゆ干しや若狭小浜小鯛ささ漬づけなどに形を変え、今の私たちの自慢の贈り物として、人々に親しまれています。



有限会社上杉商店 提供

▲若狭塩小鯛のイメージ
(写真は現在の小鯛のしょうゆ干し)

「広報おばま」に広告を掲載してみませんか



- ▶発行日 毎月25日（土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日）
- ▶部数・配布 1回12,000部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ
- ▶広告掲載料金 1回1枠（縦5号、横5.5号）1万円



市公式HP ▲

詳しくは、市公式HPもしくは広報・デジタル推進課 ☎0770・64・6009 まで

編集後記

●今月号分から広報おばまを作成している機械が変わり、以前の機械で起こっていた不具合が無くなって快適に作業できるようになりました▼一方、操作方法やキーボードの配置が変わったことで、編集作業中に入力ミスを繰り返すように▼頭では分かっているつもりなのに、気が付くとボタンを押し間違える指▼早く新しい機械と仲良くなって、もどかしい思いを晴らしたいと思います（理）

●皆さんは、自宅の電子レンジをどのくらい使っていますか▼私が使っている電子レンジは、購入してから約2年半で故障してしまいました▼修理して使えるようになりましたが、それから約1年の現在、また液晶がちらつくようになってきました▼「もう一度、修理せんとなあ」と思っている矢先、両親の電子レンジが突然の故障▼故障や不具合が重なり、一家一同大変困っています（的）



本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



発行 編集

福井県小浜市
〒917-8585 小浜市大手町6番3号

企画部広報・デジタル推進課 ☎64・6009 FAX53・0742

ホームページ

電子メール

印刷
koushou@city.obama.lg.jp
若越印刷(株)小浜営業所



小浜小学校の児童がふるさとしごと塾で米作りなどを学ぶ(大戸・9月6日)



おばませんサポーターが^{しやしゅう}車掌体験 (JR小浜線の電車内・9月17日)

地域の出来事などをSNSで発信しています

市公式 Twitter



市公式 Facebook



小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。
登録は、右の二次元コードもしくは
Webサイト (<https://mail.cous.jp/bou-saiobama/>) から手続きしてください



人の動き (10月1日)

【人口】28,392人(前月比 5人)
(前年同月比 -280人)
【世帯数】12,168世帯

【男性】14,000人
【女性】14,392人

【転入】62人 【転出】45人
【出生】19人 【死亡】31人